

令和6年度 事務事業評価シート（１）

[令和5年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	結核接触者検診・患者管理				事業番号	011-234	
担当部署名	健康福祉	局	保健所	部	感染症対策		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	—	施策	—	
			無	取組の方向性	—			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—	目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—	
			無	取組	—			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画			
3	事業開始年度	昭和 26 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	全堺市民のうち結核に罹患した人及びその接触者	対象数	単位
			1,000	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	①治療終了後の患者が適切な時期に健診を受け、再発の早期発見を支援する。 ②接触者に対し、健診を実施し、発病前の潜在性結核感染症（LTBI）及び発病を早期に発見する。 ③患者の発生状況を国に報告することにより、全国的な結核対策に役立てる。 上記①②③により地域での結核のまん延を防止する。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	・患者家族及び接触者健診の実施 ① I G R A 検査（結核菌の感染の有無についての血液検査） ②胸部エックス線検査等（結核発病の有無についての検査） ・管理検診の実施（治療終了後の患者に対する精密検査） ①胸部エックス線検査		
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	・患者管理の実施 ①喀痰塗抹陽性患者への面接 ②登録者情報システム等による患者管理		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	一般社団法人 堺市医師会 ほか		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	点検対象年度 令和7年度
	結核罹患率	%	目標値	15.0	14.0	13.5	12.5
			実績値	14.6	9.6		
			達成率	97%	69%		
	当該指標を選定した理由	本事業は、結核患者の早期発見、まん延の防止を目的としているため。 ※罹患率…一年間に発病した患者数を人口10万人対率で表したもの。					
12	目標値の設定根拠・算出方法	堺市結核対策評価会議を実施し、国の指針に基づき算定していたが、現時点で指針が示されていないため、実績より算定。					
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	接触者健診受診率	%	目標値	98.0	98.0	98.0	
			実績値	96.7	96.7		
			達成率	99%	99%		
	当該指標を選定した理由	接触者に対し、早期に健診を行うことで結核患者の早期発見・まん延の防止を実現することができる。 年度中に前年度の実績を算出するため、実績値については、前年度の値を記載。					
	目標値の設定根拠・算出方法	前年の新規登録患者の接触者のうち2か月以内に実施した健診者数の割合。堺市結核対策評価会議を実施し、国の指針に基づき算定していたが、現時点で指針が示されていないため、実績より算定。					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	結核接触者検診・患者管理	事業番号	011-234
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

事業費	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	7,203	6,854	8,205	8,382	8,274
財源内訳	国支出金	2,052	2,180	2,531	2,957	2,560
	府支出金			0		0
	市債			0		0
	その他（ ）			0		0
	受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
	一般財源	5,151	4,674	5,674	5,425	5,714
14	人件費（b）	16,400	16,400	24,300	16,200	16,200
15	年間経費（c）=（a）+（b）	23,603	23,254	32,505	24,582	24,474

事業費の内訳

（単位：千円）

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R5	R6				R5	R6		
16	患者家族及び接触者健診料	R5 決算		2,342	1,171	消耗品費	R5 決算		225	192
		R6 予算		1,898	1,086		R6 予算		324	320
	結核登録者情報システム保守委託料	R5 決算		1,499	1,499	エックス線画像診断システム保守委託料	R5 決算		132	132
		R6 予算		1,499	1,499		R6 予算		132	132
	管理検診委託料	R5 決算		933	521	検診通知郵送料	R5 決算		117	77
		R6 予算		1,348	762		R6 予算		123	108
	IGRAs検査委託料	R5 決算		1,689	845	モバイル端末機器使用料	R5 決算		148	148
		R6 予算		1,006	528		R6 予算		148	148
	検査等手数料	R5 決算		1,269	812	印刷製本費	R5 決算		28	28
		R6 予算		1,765	1,100		R6 予算		31	31

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和4年度	令和5年度
① 接触者健診受診者数	人	525	742
② 上記①にかかる年間経費	千円	3,488	4,947
③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	6,644	6,667

備考（算出についての説明等） 接触者により受ける検査内容・費用単価が異なるが、全検査の受診延べ人数を参考に計上。

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	接触者健診受診率がほぼ100%に近い値で推移しており、しっかりと健診勧奨が行えている。このことにより、結核患者の早期発見、まん延防止につながっていると考えられる。 （接触者健診及び患者管理検診は患者により方法が異なること、前年度新規登録患者を引き続き対象とすることから、費用対効果の算出はそぐわないため、達成率から評価する。）
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	接触者に対する健診について、直近数年は高い受診率を維持できている。引き続き実施協力医療機関を増やすなど接触者健診受診の利便性を高めるための体制の強化は引き続き必要である。
----	---